

2024年度事業報告

法人目標

1. 安定した事業運営

- (1) 予算目標の達成
 - 1) 加算取得と算定要件の確認
 - 2) 経費削減
- (2) コンプライアンスの徹底
 - 1) ケアプランに基づいたサービス提供と記録の充実
 - 2) マッチングこやまの確実な運用

2. こやまケアの更なる充実

- (1) ケアサービスの向上
 - 1) お客様の笑顔を引き出すケア実践
 - 2) 感染・事故防止(リスクマネジメント)
- (2) 人材育成
 - 1) BCP の理解と訓練の実施
 - 2) 資格取得の推進(介護支援専門員・介護福祉士)

3. 職員が働きたいと思う職場づくり

- (1) 地域交流活動
 - 1) 家族との交流
 - 2) 地域活動への参加
- (2) 職員満足度の向上
 - 1) 福利厚生の実施
 - 2) 職員定着率の向上

1. 安定した事業運営

・予算目標の達成

売上実績	1,704,643 千円(予算比 104.2%、前年比 102.5%)
費用実績	1,648,722 千円(予算比 104.6%、前年比 103.6%)
経常利益実績	39,759 千円(予算 99.1%) 利益率 2.3%

毎月行っている算定要件をチェックすることで、運営基準・人員基準等に定められている事項に満たさない場合は、速やかに算定から外して迅速に対応することができる体制が整っており、仕組みとしての機能を果たせています。

経費削減については、消費電力を減らすための工夫、消耗品などの計画的購入など、各事業所での取り組みをすることができました。

・コンプライアンスの徹底

職員一人ひとりが「守っていかなくてはならないこと」、「不祥事が発生しないこと」などを意識し、各種研修等に参加できており、それぞれが理解を深めることができました。

また、今年度も「ケアプラン」における記録のチェックを年2回行っており、ケアプランのサービス内容に対する記録の方法、記録内容を確認しています。

さらに、「マッチングこやま」では、「安全管理」「感染対策」「防災対策」「虐待防止」の4項目からなる確認シートにて、各事業所の状況を確認し、改善すべき事項については3か月後に確認を行い、改善に努めることができました。

【湖山医療福祉グループ 介護保険法令研修】

日 程 8/20(火) 10:00～17:30「総論」「居宅」「DS」
8/21(水) 09:30～17:30「GH」「小規模」「老健」
8/22(木) 10:00～15:00「特養」
講 師 湖山医療福祉グループ各法人から講師選抜
開催方法 Web(ZOOMにて)
受講状況 30名

【西エリア コンプライアンス研修】

日 程 7/24(水)、7/25(木)、7/29(月)、7/30(火)、7/31(水)
時 間 10:30～11:30 ほか
講 師 湖山医療福祉グループ 顧問弁護士 外岡 潤先生
開催方法 Web(ZOOMにて)
受講状況 200名/215名(93%)

【法人内研修 倫理及び法令研修、ハラスメント研修】

日 程 2/18(火)～3/31(月)
講 師 山中課長
開催方法 期間中に録画内容を聞いていただき受講
受講状況 職員全員

2. こやまケアの更なる充実

・ケアサービスの向上

「お客様の笑顔を引き出すケア実践」として、各事業所の課題をメンバーとともに考え、2か月毎に取り組んだ内容を経営会議で発表を行い、確認することができました。

また、感染・事故防止におけるリスクマネジメントにおいて、新型コロナ感染のクラスター発生の事業所もありましたが、ほとんどが少人数での感染に留まり、収束を迎えることができています。今冬はインフルエンザ感染の事業所も多く発生し、ダブルで対応する事業所もありましたが、看護委員会を中心とした振り返り会議を開催し、反省と今後の対応について共有することができました。

- ・人材育成

業務継続計画(BCP)が義務化となり、法人としてはすべての事業所が年2回の研修開催を計画し、実行することができました。

また、通所事業所における「入浴介助に関する研修」も通所委員会で研修資料を作成し、それぞれの事業所で研修を実施しています。

資格取得推進については、下記に記載のとおりです。3/31 現在における法人毎の保有状況並びに新卒採用状況、2024 年度介護福祉士と介護支援専門員受験状況も併せて記載しています。

- ＊介護福祉士資格保有の状況

61.8%(2025 年 3 月末)

- ＊介護福祉士・介護支援専門員受験状況

介護福祉士 受験者 4 名 合格者2名

3. 職員が働きたいと思う職場づくり

- ・地域交流活動

家族との交流や地域活動への参加取り組みを復活させるべく、計画して参りましたが、新型コロナウイルス感染症が多く事業所であったため、見合わせる方向で終えています。事業所毎に、様々な行事企画がありましたが、縮小開催や見送りするなどの対応をしており、完全な復活という状況には至りませんでした。

来年度は感染状況にもよりますが、ご家族や地域の方々との交流ができることを願いたいと思います。

- ・職員満足度の向上

有給休暇5日間の義務消化については、この2年間は6日間を割当表に載せて対応しており、年間割当表にて職員全員の有休消化ができました。

また、各事業所、エリア内事業所での親睦会を復活させました。感染症が拡大する冬期は開催しないことに決め、期間は4月～10月末の間として、4年ぶりに各地で職員間の親交を深めることができました。

- ＊職員等の状況

職 員 数 299 名(2025 年 3 月末)前年 284 名